

騒音・振動対策

工事の実施にあたっては、低騒音・低振動の施工機械を使用し、騒音や振動に関する法令等を遵守します。

- ・ 騒音を抑制するため、防音ハウス、防音壁、防音扉を設置します。
- ・ 通常の状態を把握するために、工事前に騒音・振動調査を実施します
- ・ 工事中の騒音・振動は常時計測し、工事作業範囲前に設置している電光掲示板でお知らせいたします。

※ 発破掘削は、1日、4～5回程度実施する予定です。

騒音対策工

【防音ハウス(例)】



【防音壁(例)】



【防音扉(例)】



環境対策

工事着手前並びに工事期間中に河川(沢水)・井戸の水質、水量を調査し、状態の把握に努めます。

水質・水量調査状況

水質・水量調査(河川)



水質・水量調査(井戸)



発注者

独立行政法人 水資源機構
 <連絡先> 福岡導水事業所
 工事課長 藤田 (ふじた)
 担当 野尻 (のじり)
 住所：福岡県久留米市高野1丁目1番1号
 電話：0942-39-4311

濁水対策

工事に使用する水は平野川から取水し、使用後は濁水処理設備により処理を行い、環境基準を遵守し、平野川に放流します。

濁水処理設備(例)



(工事使用後の水をきれいに処理して放流します)

工事実施者

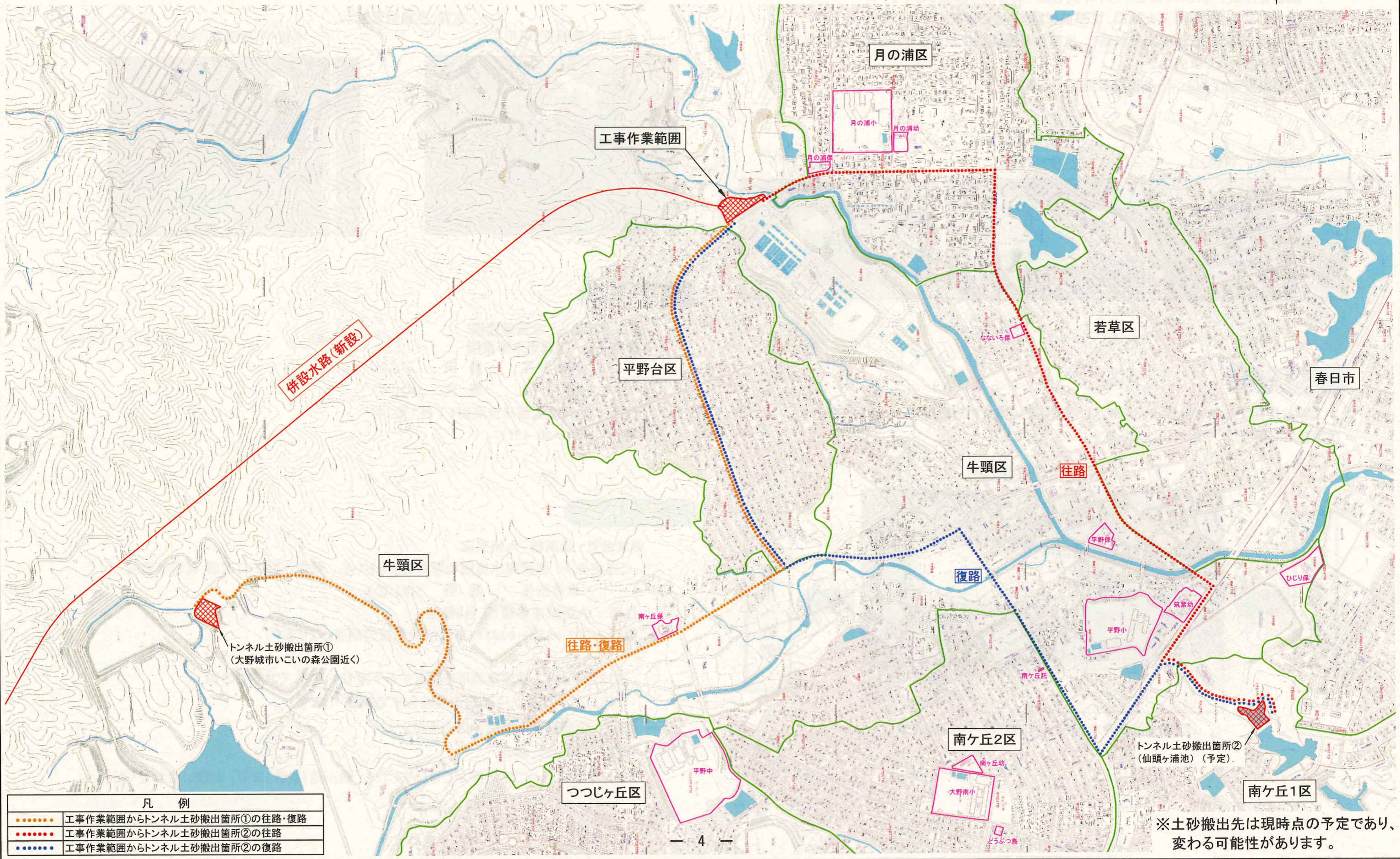
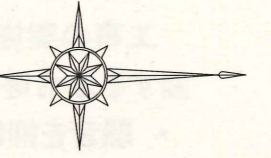
株式会社 銭高組 九州支店
 <連絡先> 福岡導水施設地震対策2号トンネル併設水路下口工区 現場事務所
 作業所長 星野 (ほしの)
 住所：大野城市牛頸1丁目5番地
 電話：092-558-8633 (事務所設置後の開通となります)

※12月下旬に、現場事務所を設置する予定ですので、それまでの間、何かございましたら下記の連絡先までお願いします。

住所：福岡県福岡市博多区店屋町2-16
 電話：092-291-3992

※ご不明な点やご意見等がございましたら、銭高組(星野)まで お問い合わせください。

工事車両通行ルート図



凡 例	
	工事作業範囲からトンネル土砂搬出箇所①の往路・復路
	工事作業範囲からトンネル土砂搬出箇所②の往路
	工事作業範囲からトンネル土砂搬出箇所②の復路

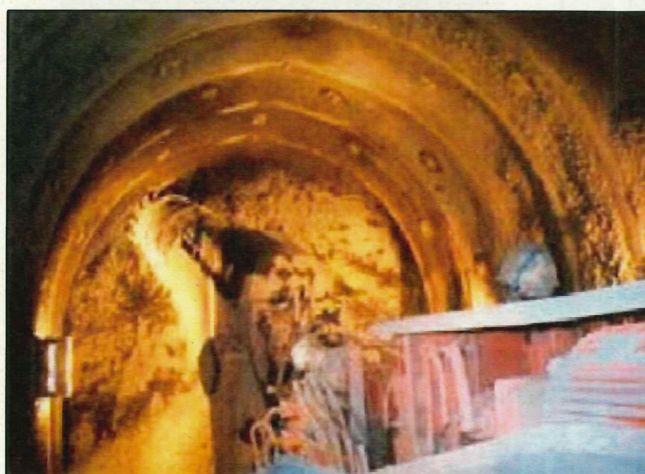
※土砂搬出先は現時点の予定であり、
変わる可能性があります。

トンネルの掘削方法

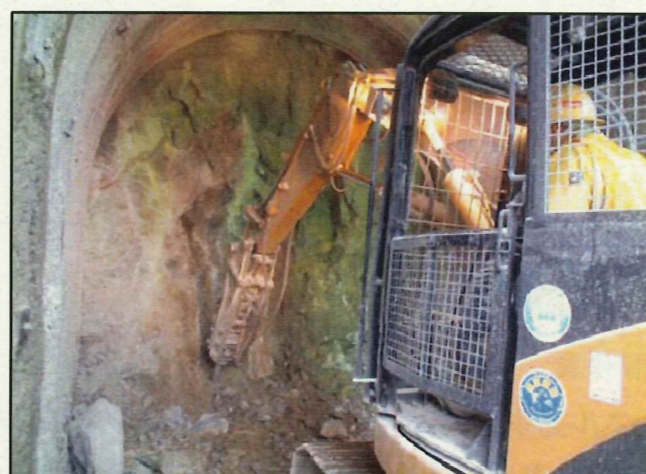
トンネルの始点より比較的軟らかい地質(トンネル始点より220mまで)は機械掘削を行い、それより先の硬い地質は発破(はっば)掘削による施工を行います。

※発破(はっば)掘削とは、岩盤に穴をあけて火薬を挿入し、発破して掘削する工法です。

機械掘削の状況

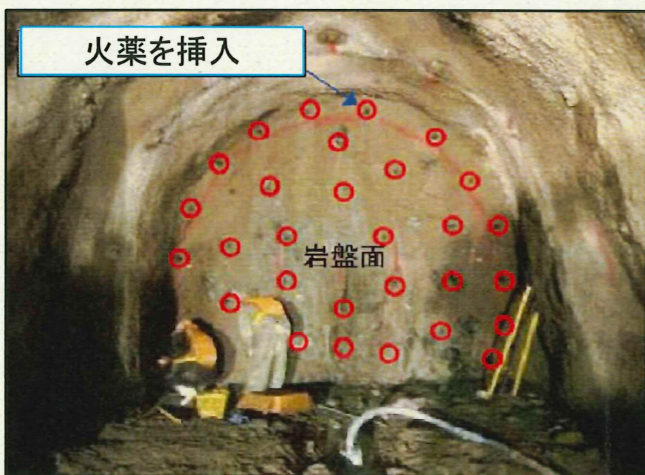


(比較的軟らかい地質を削る)

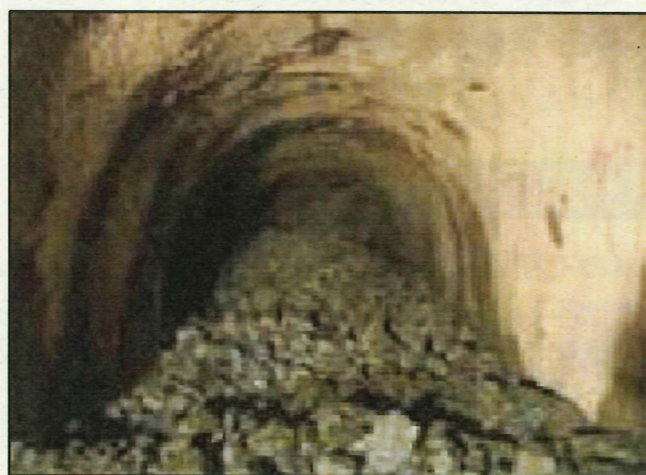


(比較的軟らかい地質を砕く)

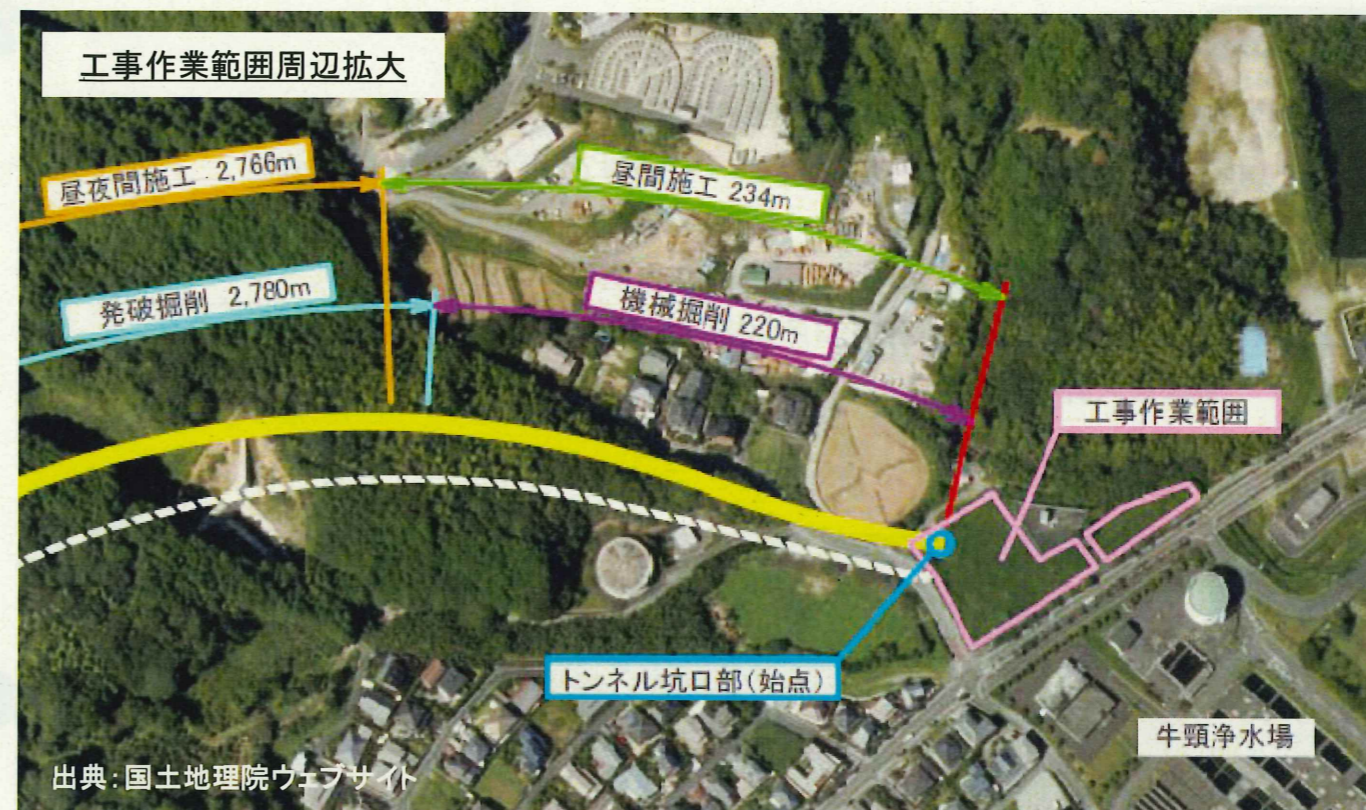
発破掘削の状況



(穴に火薬を挿入する)



(細かく砕かれた岩盤)



交通安全対策

- 一般車両・歩行者の安全確保を最優先に交通管理を行います。
- 工事車両の通行ルートを設定し、全作業員に周知し、厳守します。(通行ルートはP4の別図参照)
- 工事作業範囲出入口部には、交通誘導員を配置し、一般車両・歩行者を最優先に誘導します。
- 通学時間帯は、特に安全運行の徹底を図り、学童の安全を確保します。
- 違法改造等の違反車両を排除するとともに、走行速度等の交通法規を厳守します。
- 工事車両には、工事名を記載した表示プレートを取付け、関係車両を識別できるようにします。

工事車両の明示

福岡導水2号トンネル
下口工区工事
水資源 01
(株)銭高組



※工事車両はイメージです。(工事車両の種類は複数あります。)

福岡導水施設地震対策2号トンネル併設水路下口工区工事 説明資料

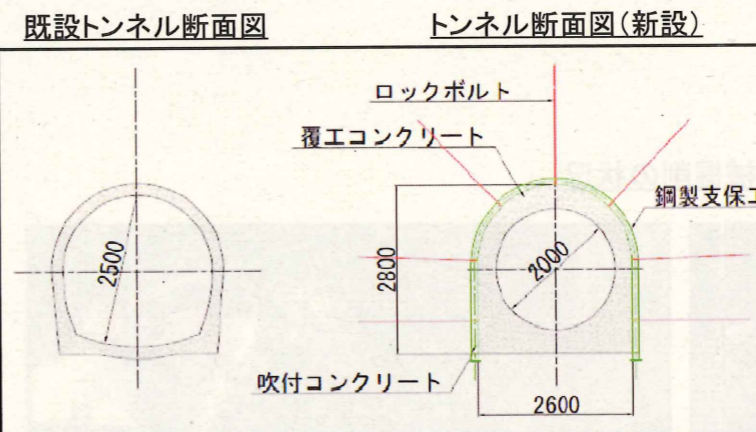
はじめに

このたび、福岡導水施設地震対策2号トンネル併設水路下口工区の工事を行うことになりました。細心の注意を払い工事を実施いたしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

工事名 福岡導水施設地震対策2号トンネル併設水路下口工区工事
 契約工期 令和2年10月13日～令和9年3月30日
 工事場所 福岡県大野城市牛頭他

工事内容

工事延長 : 3,000m 仕上がり断面 : 円形(直径2.0m)
 掘削断面 : 2.8m×2.6m



作業時間

昼間作業 7:00 ~ 18:00 (月~土、祝)
 トンネル掘削(発破掘削)については夜間も実施します。
 昼夜間作業(トンネル掘削作業) 7:00 ~ 翌 6:00 (月~土、祝)
 工事車両(トラック)の通行は、昼間の以下の時間内のみとします。
 工事車両(トラック)の通行時間 8:30 ~ 17:00 (通勤車両は除く)
 ※ お盆、年末年始は休工とします。
 ※ 日曜日に作業する場合があります。
 ※ 早出・残業をする場合があります。
 ※ 1日当りの工事車両は、延べ15台程度を想定しています。

工事計画工程

工事の工程は、以下の通り計画しています。なお、工事の進捗状況により、変更することがあります。工事は牛頭より筑紫野市側へ3,000mのトンネルを掘り進みます。掘削期間は、令和3年度から令和6年度までを見込んでいます。

工事内容	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
仮設備設置工事	屋間							
トンネル掘削	屋間	機械掘削						
	昼夜間	発破掘削						
覆エコンクリート	屋間							
仮設備撤去工事	屋間							
片付け	屋間							

: 昼間作業
 : 昼夜間作業



出典: 国土地理院ウェブサイト